

◇「大声で知らせる・通報する」

火災を発見したら、小さい火災であっても1人で消そうとせず、協力を求めましょう。

- ・大きな声で隣近所に助けを求めろ。
- ・大きな声を出すのが苦手な人は、大きな音の出る物を叩いて知らせる。
- ・119番通報をする。



◇「初期消火する」



消火器がない場合には、バケツで水をかけたり、十分に水に浸した布や毛布で燃えている物の表面を覆うことで消すことはできますが、準備に

時間を要し、火災が延焼拡大する可能性が高くなります。

また天ぷら油火災は水で消すことは大変危険であり、被害が拡大する恐れがあります。家庭用消火器は、普通火災、油火災、電気火災のすべてに対応し、誰でも簡単に操作できますので、家庭に備えるようにしましょう。



◇「安全な場所へ避難する」

初期消火が行えるのは、天井に火が燃え移っていないことが目安となるので、手に負えない時は、早めに避難しましょう。



火災のない明るいまちづくりに、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

▼問い合わせ先

滝上消防署予防係
☎2912049

地域おこし協力隊だより

「卒業のご挨拶」

スポーツセンター勤務
佐藤 絵里架

皆さんこんにちは、今月号を担当させて頂きます佐藤です。

平成31年3月31日で地域おこし協力隊の任期満了となるため、もうじき卒業を迎えることとなります。滝上町に就任してから卒業までを振り返ってみると、ほんとうにあつという間の3年間でした。

着任した当初は、知らない土地での生活に不安でいっぱいでしたが、滝上町の皆さんが、本当に温かく迎えて下さったので、寂しさを感じることもなく、不安もすぐになくなることができました。これまでの協力隊員としての3年間は、スポーツセンターを拠点に、主に運動指導方法の勉強や、スポーツ関連の資格の取得、各種スポーツ事業のお手伝い、スポーツセンターに来られた方々へ運動方法のアドバイスなどをさせて頂いていました。

また、協力隊を知ってもらいたい、滝上町の皆さんと交流をはかりたい、ということと、地域おこし協力隊合同でのイベントも数回程度、楽しく開催させて頂くことができました。私は、滝上町にくるまでは、スポーツ関連とは畑違いの職種でしたが、ずっとスポーツが好きで、いつかスポーツ関連の仕事ができればいいなと思っていました。滝上町の地域おこし協力隊の求人情報を目にしたとき、やってみようという思いと、それまでの生活環境、仕事も全て変えてのチャレンジになることに対しての不安な思いがあつて、ものすごく悩みましたが、人生の転機かも？と、思いきって応募したことを、今は正解だっと思つています。

また、プライベートな部分になりますが、私は虫が大の苦手で、滝上町に来たばかりの頃は、家の中に虫が一匹出ただけでも冷や汗が出て、退治するのに、30分程格闘していたのですが、今となっては虫が現われると、その種類によつて、殺虫剤、虫凍結スプレー、ガムテープのどれを使

うべきかを瞬時に判断し、約30秒で退治できるようになりました。とてつもない成長を遂げたと自負しています(笑)。

卒業後については、協力隊の3年間の活動成果を活かして、滝上町に定住し、貢献していきたいと考え、頑張つていくところです。地域おこし協力隊だよりの私の担当は、今回が最終回となります。3年間、ありがとうございました。



▲ランニングで体も脳もリフレッシュ！冬はスポセンで！

▼問い合わせ先

まちづくり推進課
☎2912111(内254)